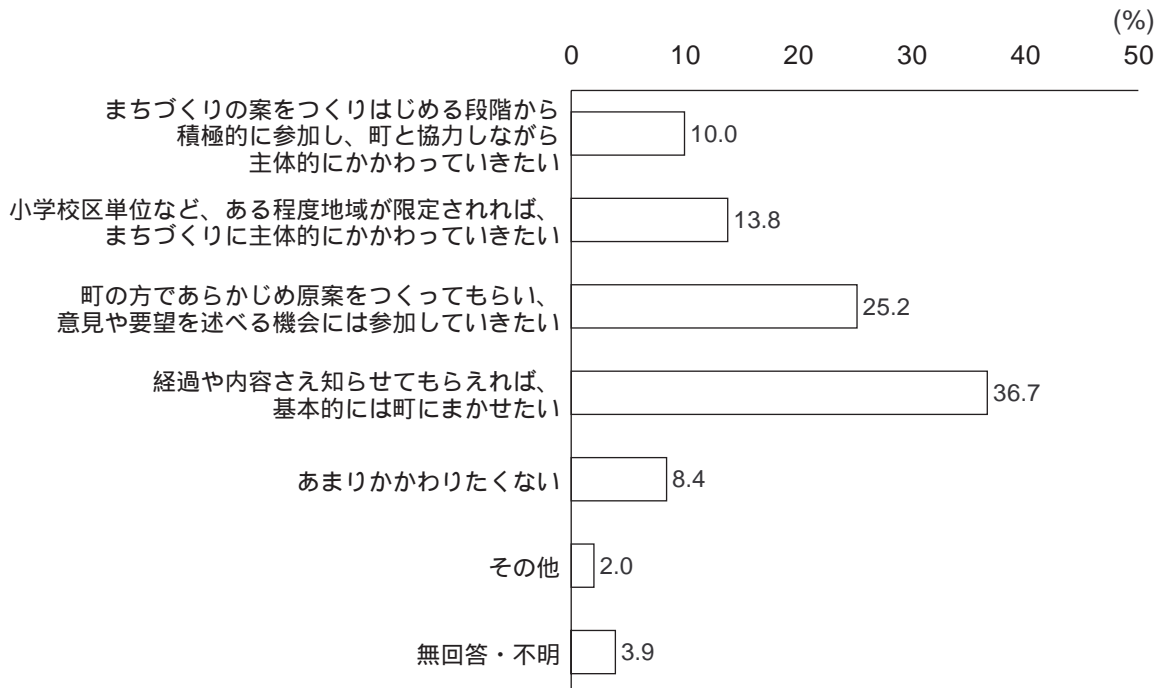


2 町政やまちづくりについて

まちづくりに「主体的にかかわりたい」とする回答者は約4分の1

問11 あなたはまちづくりへの活動にどのようなかたちでかかわりたいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。



まちづくりについては、「経過や内容さえ知らせてもらえれば、基本的にはまちにまかせたい」が36.7%と最も多く、「町の方であらかじめ原案をつくってもらい、意見や要望を述べる機会には参加していききたい」が25.2%とこれに次いでいる。

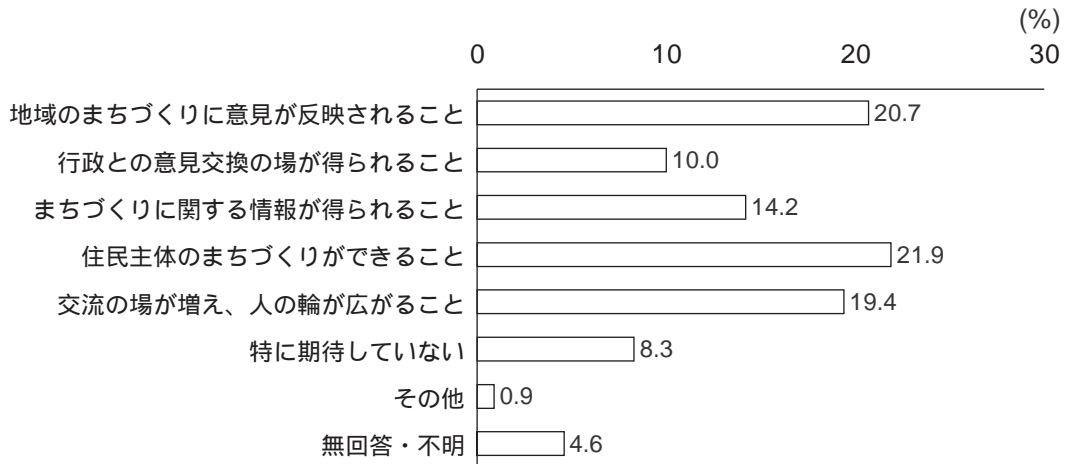
これに対して「主体的にかかわっていききたい」という設問を選んだ回答者はあわせて23.8%と全体の約4分の1となっている。

年齢別にみると、「主体的にかかわっていききたい」とする回答者は40代に多く、40代前半では「主体的にかかわっていききたい」があわせて40.7%と、すべての年齢層の中で唯一4割台となっている。

居住地別にみると、「富里第一」と「浩養」で「あまりかかわりたくない」が10%を越えるという特徴がみられる。

住民主体のまちづくりに22%の回答者が期待を寄せている

問12 仮にあなたがまちづくりに参加するとしたら何に期待しますか。次の中から1つ選んでください。

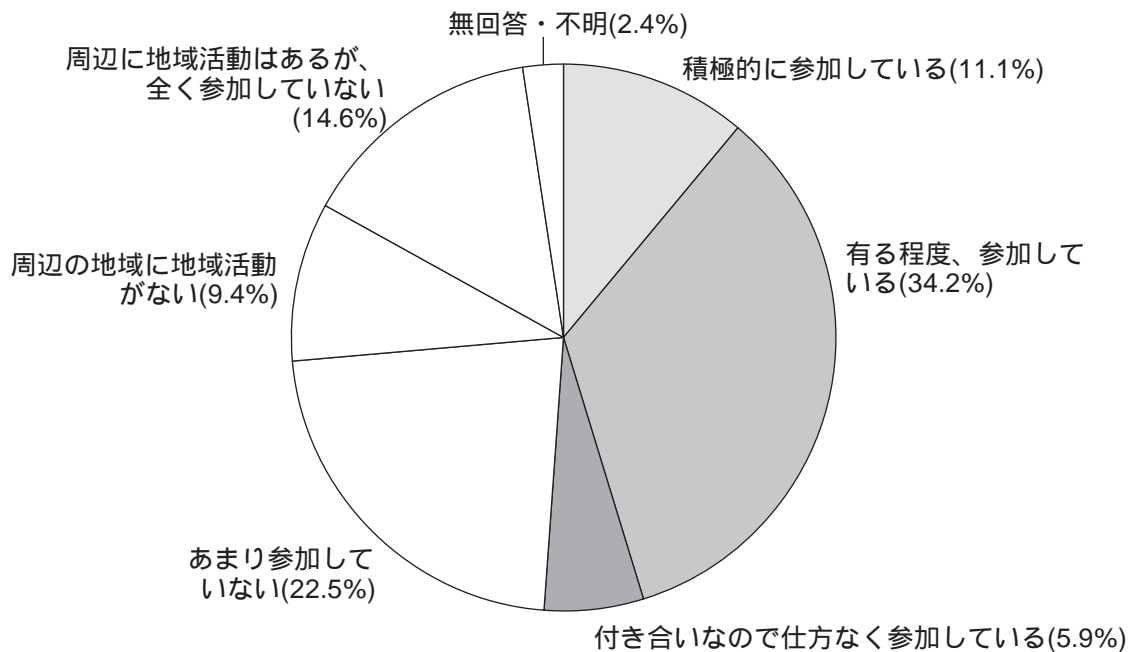


まちづくりに参加することへの期待については、「住民主体のまちづくりができること」と「地域のまちづくりに意見が反映されること」、「交流の場が増え、人の輪が広がること」の3つが拮抗する結果となった。

年齢別にみると、40代に「住民主体のまちづくりができること」を選ぶ回答者が多く、40代前半では28.3%にのぼっている。

51%の回答者が何らかのかたちで地域活動に参加している

問13 あなたは、地域活動（区、自治会、子供会、老人クラブなど）に参加されていますか。
次の中から1つ選んでください。



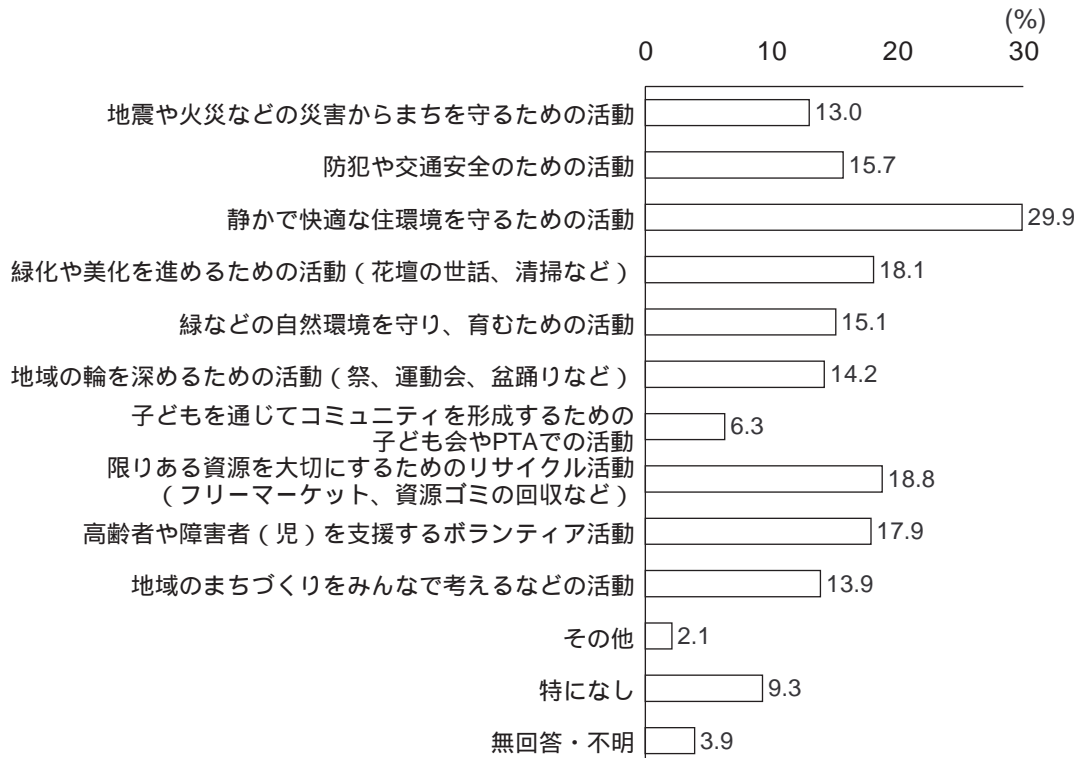
地域活動への参加については、「積極的に参加している」と「ある程度、参加している」、「付き合いなので仕方なく参加している」の3つを合わせ、なんらかのかたちで参加していると答えた層は全体の51.2%と過半を占める結果であった。

年齢別にみると、40代、50代になんらかのかたちで参加していると答えた層が多く、40代後半では64.1%にのぼっている。

居住地別にみると、「浩養」で参加とする回答が多く、63.0%にのぼっている。一方、参加とする回答が低いのは「富里」と「七栄」でそれぞれ参加は43.7%、45.0%と40%台にとどまっている。

住環境を守る活動について、約3割の回答者が参加意向を示している

問14 町民の皆さんの地域での活動には、次のようなものが考えられます。あなたならどのような活動をしたいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



全体としてみると、「静かで快適な住環境を守るための活動」が29.9%と最も多くなっている。

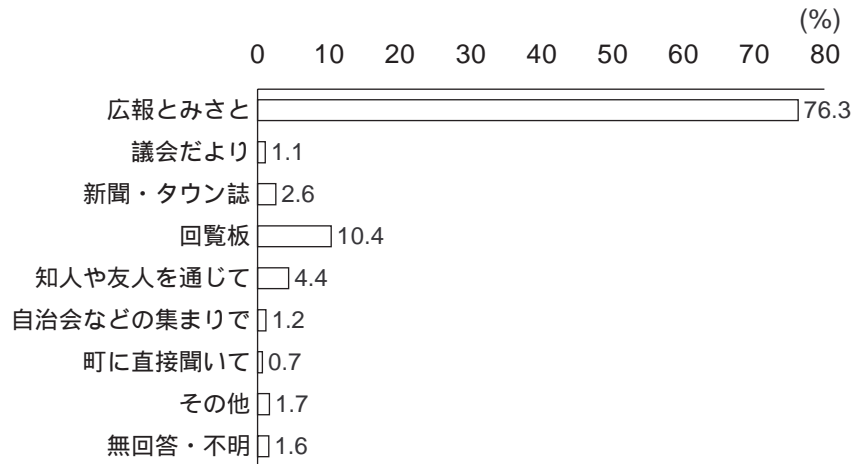
年齢別にみると、年齢が低くなるほど「限りある資源を大切にするためのリサイクル活動」や「高齢者や障害者（児）を支援するボランティア活動」が多くなる傾向があり、40代前半まではこのどちらかが第1位を占めている。

なお、20代前半では「限りある資源を大切にするためのリサイクル活動」が34.3%にのぼっている。

一方、40代後半からは「静かで快適な住環境を守るための活動」が第1位となることが多くなり、50代前半では43.6%にのぼっている。

「広報とみさと」が76%と圧倒的に高い

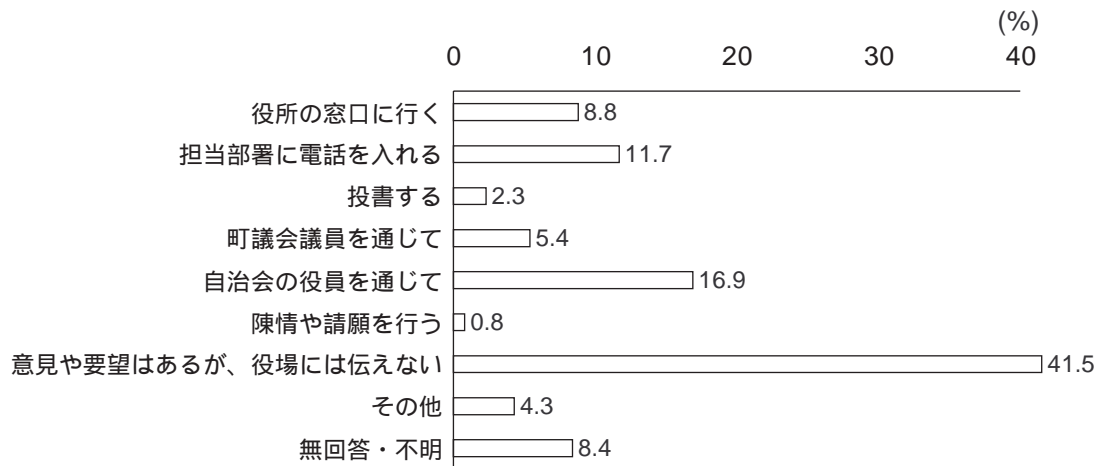
問15 あなたは、町に関する情報を主に何によって知りますか。次の中から1つ選んでください。



町に関する情報源としては、「広報とみさと」が圧倒的に多く、76.3%となっている。年齢別、居住地別など、さまざまな属性別にみてもこの傾向は変わらない。

意見や要望はあるが、役場には伝えないとする回答者が4割を超える

問16 あなたは町政に対する意見や要望をどのように伝えていますか。次の中から1つ選んでください。



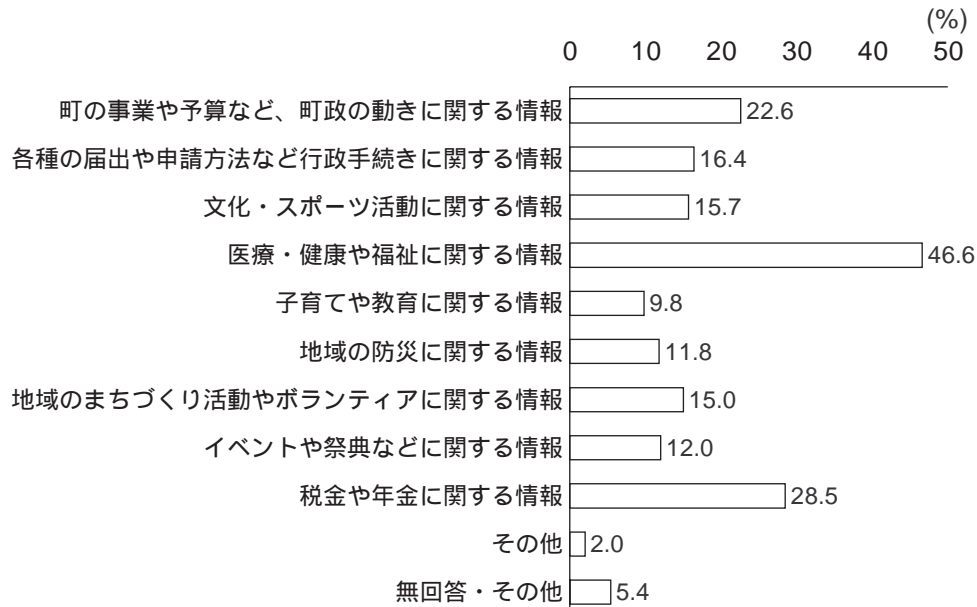
全体としてみると、「意見や要望はあるが、役場には伝えない」が41.5%と最も多くなっている。

年齢が低くなるほどこの傾向が強く、20代前半では「伝えない」が67.2%にのぼっている。また、40代、50代の層では「自治会の役員を通じて」や「担当部署に電話を入れる」という回答が多くなる傾向がみられる。

居住地別にみると、「意見や要望はあるが、役場には伝えない」という回答は、「洗心」、「日吉台」、「浩養」で他地区より多くなっている。

医療や健康、福祉に関する情報を求める声が強い

問17 あなたは町からどんな情報が欲しいと考えていますか。次の中から2つまで選んでください。



町から欲しい情報としては、「医療・健康や福祉に関する情報」が46.6%と最も多く、「税金や年金に関する情報」が28.5%とこれに次いでいる。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「医療・健康や福祉に関する情報」を求める回答が増えていく傾向がみられる。

また、30代では、「子育てや教育に関する情報」を求める層が増え、30代前半では「子育てや教育に関する情報」が第1位となっている。

さらに、20代、30代を通して「イベントや祭典などに関する情報」を求める回答が多く、20%以上となっている。